

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
共通基礎科目	2単位 教養科目	日本文化論	渡邊淳子	2年次	秋

授業のキーワード	風土・無常観・みやび・わび・さび
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	日本文化の特色を形作ってきた要因を風土・環境と宗教という観点から検討し、日本的と言える価値観を通して日本文化の性格を捉えていきます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	日本文化の特色を学ぶことを通し、子供たちのより豊かな感性を導き出せる保育者になれるよう努力をしてみてください。

### 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	授業内容を概観し、授業の目的や受講上の留意点を説明します。	第9講	枯淡美の生成①	枯淡美に関心が深まる時代的要因を見て行きます。
第2講	環境、風土	文化を育む日本の風土、環境の特質を見て行きます。	第10講	枯淡美の生成②	枯淡美の典型である「わび」について検討して行きます。
第3講	日本人の宗教観	日本人のカミ観の特色を検討して行きます。	第11講	豪華の美①	北山文化や桃山文化を取り上げ日本的豪華美の特色を見て行きます。
第4講	仏教の影響	仏教が日本文化にどのような影響を与えたか見て行きます。	第12講	豪華の美②	第11講の続き
第5講	無常観の形成	無常観が日本文化にどのような特色をもたらしたか見て行きます。	第13講	造形美の特色	仏像や、陶磁器等の工芸品を通して、日本的造形美の特色と精神性を見て行きます。
第6講	日本人の季節感	無常観の影響を色濃く受けた日本人の季節感の特色を見て行きます。	第14講	まとめ	日本文化の特色を総括します。
第7講	季節感と美意識①	日本人の衣食住に見られる季節感を具体的に見て行きます。	第15講	試験	
第8講	季節感と美意識②	第7講の続き	評価方法		試験80%、授業態度・出欠席20%
備考 (関連する資格・試験等)		子供達の感性をより豊かにするために日本文化の特色を学ぶことは、保育に携わる者にとって不可欠だと思います。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
特に指定しません。必要に応じてプリント資料を配布します。			久保田展弘『日本多神教の風土』PHP新書 ネリ・ドゥレ著『時を超える美と信仰 日本の歴史』創元社		